

埼玉佛教

平成 25 年 4 月 第194号

平成25年 4月22日 発行
 No.194
 〒330-0063
 さいたま市浦和区高砂 4-13-18
 一般財団法人 埼玉県佛教会
 電話 (048) 861-2138
 FAX (048) 864-6649
 発行人 萩野 映明
 http://saibutu.net
 印刷所 関東図書株式会社



平成24年度第2回理事会／第2回評議員会（平成25年3月5日・埼玉佛会館）



埼玉佛講話	2
平成24年度《第2回》 理事会／評議員会	
・出欠一覧	3
・平成25年度事業計画	4
・平成25年度予算	5
・一般財団法人移行認定通知	6
・最初の役員選定（報告）	7
トピックス	
・「全仏」新年懇親会	8
・「解放同盟」新年旗びらき	8
・「埼玉県宗教連盟」	
・宗教法人研修会	9
・第5回埼玉佛文化講座	9
・吉田淳一監事退任	11
・訃報	11
・事務局日誌	12
・編集後記	12

埼玉講話 第十回

「輪廻転生」

理事 河野 亮玄

(さいたま・東泉寺)

今では旧聞に属しますが、アカデミー賞受賞の映画「おくりびと」は、皆さんご存じの本木雅弘さんが桶川の出身ということで埼玉の方には特に身近に感じられたのではないのでしょうか。親子の和解や家族愛を描いた感動的な映画なのですが、仏教界では、葬祭業者ばかりが目立ってお坊さんが登場しないと言われました。敢えて宗教色をとった脚本なのですが、その原作は作家の青木新門さんの「納棺夫日記」というものです。原作は人間の力を越えた宗教の力や仏教の教えをふまえたものでした。また、「千の風になつて」と

いう歌も大変流行りましたが、その歌詞がまたいろいろと仏教界では波紋を呼びました。「私のお墓の前で泣かないでくださいそこには私はいません眠ってなにかいません千の風になつてあの大きな空を吹き渡つています」という歌詞は、亡くなった人が生きている人に語りかける言葉なのですが、お墓参りはしなくていいのかと解釈されることがありました。「葬式は要らない」という仏教学者が出てきたり、葬儀の脱宗教化が起つたり、それもこれもお坊さんからちやんと教えをしていないからだとか言われました。

仏教の源流のインドでは、お釈迦様のお骨（仏舍利）を埋葬したものがストゥーパと言われ、日本でいうお塔婆の始まりとなりました。でもインドには日本のような墓地はありません。ヒンズー教ではガンジス河に灰になった骨を流すからです。じゃあ、お墓参りはなんですかの、となつてしまいます。それは、なぜかというとお釈迦さまは仏教の開祖ですが、日本で発達した仏教とは大分違う部分があるということなのです。日本のお墓は亡くなった人に仏塔建立の功德をささげ、その功德を回向するために建立します。仏教的には、原始仏教と大乘仏教という違いです。日本で根付いた仏教は日本古来の神道的なものや中国の道教的なもの、あるいは密教や、念仏、坐禅などいろいろの要素が混ぜ合わさったものです。更に言えば、仏教では生きとし生けるものは死後、六道（地獄、餓鬼、畜生、修羅、人間、天）に輪廻転生するとし、亡くなった人は49日後に阿弥陀様の救いで極楽浄土に往生すると考えられています。そして、私たちは、墓石が開眼されて、

故人のお骨を埋葬しそこに仏様がいらつしやるのと同じだと考えてお彼岸やお盆、年回法要の度にお墓参りをするのです。

※この記事は、「さいたまグラフ」の平成24年10月号に掲載されました。

事務局よりおねがい

各ご寺院様、各地区仏教会で催し物の予定がございましたら、県佛ホームペーヂの催事案内に掲載致します。企画のチラシ、ポスターなどございましたら、埼玉佛事務局までお送りください。

お知らせいただきました催し物について、事務局から取材にお伺いする場合があります。ご協力をお願い致します。

また、『埼玉講話』へのご寄稿も併せてお願い申し上げます。

平成24年度 第2回理事会／第2回評議員会 開催

去る3月5日(火)、埼玉会館において、平成24年度第2回理事会ならびに第2回評議員会が開催された。出席者は下記の一覧表を参照。平成25年度の事業計画・予算ならびに、定款の変更(最初の代表理事、評議員、理事、監事を充足)について協議され、別掲の通り承認された。

(○出席者、△委任状、敬称略・順不同)

- | | | |
|---------|---|--|
| 会 長 | ○ 萩野 映明 [飯能・能仁寺] | |
| 副 会 長 | ○ 木村 盛雄 [所沢・持明院] | ○ 倉持 秀裕 [蕨戸田・三学院] |
| 専 務 理 事 | ○ 深谷 雅良 [入間東部・大應寺] | |
| 常 務 理 事 | ○ 梶山 教雄 [菖蒲・妙福寺]
○ 杉村 良哉 [八潮・観音寺] | ○ 加藤 玄静 [本庄・城立寺]
△ 糸原 恒久 [川越・蓮馨寺] |
| 理 事 | ○ 白石 通昭 [東松山・清見寺]
△ 蓮見 行全 [菖蒲・正法院]
○ 河野 亮玄 [浦和・東泉寺]
△ 佐瀬 英雄 [北秩父・洞昌院]
○ 坂東 隆秀 [深谷・正傳院] | △ 山口 正純 [川口・密蔵院]
△ 中井 隆吾 [秩父・光明寺]
○ 嵩 海雄 [東松山・了善寺]
○ 穂積 容山 [鴻巣・龍昌寺]
△ 眞島 亮悟 [寄居・浄福寺] |
| 監 事 | ○ 吉田 淳一
○ 河野 亮仙 [浦和・延命寺] | ○ 井倉 賢一 [鷲宮・寿徳寺] |
| 顧問税理士 | ○ 伊澤 愛子 | |
| 評 議 員 | ○ 鎌田 亮宣 [浦和・長覚院]
△ 佐々木 妙修 [与野・妙行寺]
○ 馬場 知行 [鴻巣・宝持寺]
○ 中村 信行 [蕨戸田・平等寺]
○ 別所 隆雄 [伊奈・法光寺]
○ 米山 知行 [川越・常楽寺]
○ 澁谷 満行 [飯能・靈巖寺]
○ 桑村 有一 [入間・寿昌寺]
△ 水田 弘光 [坂戸鶴ヶ島・慈眼寺]
○ 高橋 亮誠 [東松山滑川・圓光寺]
△ 小橋 元秀 [小川連合・圓光寺]
○ 栗原 功道 [川島・大福寺]
○ 濱島 文明 [鳩山玉川・東光寺]
△ 土橋 昭宏 [小鹿野・宝円寺]
△ 篠塚 秀文 [児玉・龍泉寺]
○ 坂本 良光 [深谷・妙光寺]
○ 小杉 年定 [妻沼・長昌寺]
○ 福島 伸悦 [行田・長光寺]
○ 梅澤 清真 [羽生・遍照院]
○ 池田 常臣 [春日部・圓福寺]
○ 鷲津 憲道 [越谷・観照院]
△ 田口 峰道 [八潮・長安寺]
△ 榎本 賢隆 [三郷・光福院]
△ 今井 康隆 [幸手・聖福寺]
○ 今野 泰男 [宮代・醫王院]
△ 石垣 正順 [栗橋 [代行]・深廣寺]
○ 吉州 正見 [杉戸・正明寺]
○ 清水 永信 [庄和・明清寺] | △ 木本 清玄 [大宮・福正寺]
○ 石山 則広 [川口・源永寺]
△ 稲田 碩哉 [上尾・楞嚴寺]
○ 陶山 憲裕 [朝霞・三光院]
△ 野口 孝之 [吹上・宝蔵院]
△ 荒泉 盛憲 [所沢・東福寺]
△ 野本 亮廣 [狭山・廣福寺]
○ 石渡 隆幸 [入間東部・金蔵院]
△ 安西 昌道 [越生毛呂山・法恩寺]
△ 森下 弘道 [護法・宗心寺]
△ 柳瀬 寛洲 [都幾川・皎圓寺]
○ 村田 栄行 [吉見・息障院]
○ 町田 廣文 [秩父・廣見寺]
△ 上山 真梧 [本庄・泉林寺]
△ 斉藤 勝治 [熊谷・東光寺]
○ 角山 祥隆 [荒南・保安寺]
△ 小山 典勇 [寄居・常光寺]
△ 片山 秀丈 [加須・光明寺]
△ 関根 隆光 [岩槻・光秀寺]
△ 丹羽 尊照 [草加・西願寺]
△ 中井 省悟 [久喜・東雲院]
△ 島崎 英種 [菖蒲・正眼寺]
○ 矢光 雪巖 [蓮田・保福寺]
○ 西山 祐照 [吉川・観龍院]
△ 矢部 玄道 [白岡・寿楽院]
△ 山岡 武秀 [鷲宮・広福院]
△ 齊藤 淳道 [松伏・静栖寺] |
| 顧 問 | △ 藤田 得三 [鴻巣・勝願寺] | |
| 事 務 局 | ○ 金子 嘉広 ○小池 康宏 ○本間 照康 | |

／北本支部、桶川支部 出向評議員不在

[] 内は支部名・寺院名

【理 事 出席12名・委任状6名 合計18名／現数18名】
【評議員 出席27名・委任状28名 合計55名／現数55名】

一般財団法人埼玉県佛教会 平成25年度事業計画

基本方針

埼玉県内寺院教会の連絡を密にし、県下佛教活動の推進、発展に努め、もって道心の高揚と教化の促進を図り、社会の浄化と文化の向上に寄与するため、次の諸事業を行う。

事業計画

総務

- 1 第35回佛教徒大会の開催（南部地区担当）
- 2 人権教育並びに「埼玉同宗連」との連携
- 3 佛教徒募金、歳末助け合い運動の実施

財務

- 1 会費納入と未納整理
- 2 埼玉会館の管理運営並びに会費運用

教化

- 1 第65回奉詠大会の開催
- 2 埼玉佛教文化講座の開催
- 3 更生保護事業（清心寮）の推進・助成
- 4 宗教法人研修会への参加推進
- 5 機関紙『埼玉佛教』発行等の広報活動

組織

- 1 休眠支部対策
- 2 組織の強化と全一仏意識の高揚推進
- 3 県佛青及び県佛保の育成並びに全青協への助成

善意銀行

救援基金の運用及び仏教教化事業への助成

埼玉県警察本部との連携

埼玉県警察本部との協同活動

『振り込め詐欺防止』、『仏像盗難防止』、『暴力団排除』、『交通安全協議会への協力』等

第35回埼玉県佛教徒大会

（南部地区担当／鴻巣市仏教会主管）

日程：平成25年11月18日（月）【午後から開催の予定】

会場：クレアこうのす

第65回埼玉県各流讃佛歌奉詠大会

期日：平成25年9月10日（火）

会場：埼玉会館大ホール

第6回埼玉佛教文化講座

期日：平成26年2月【開催予定】

会場：埼玉会館多目的ホール

一般財団法人埼玉県佛教会 平成25年度予算

(単位：円)

科目名	公益事業	収益事業	法人会計	合計	24年度予算	増減	摘要	
	【公益目的】	【特別会計】	【一般会計】					
収 入	会費収入		12,960,000	12,960,000	12,960,000	0	@8,000	
	佛教徒募金収入		3,000,000	3,000,000	3,000,000	0	@2,000	
	奉詠大会収入	1,600,000			1,600,000	1,800,000	△200,000	灯明料 @2,000
	利息収入			10,000	10,000	10,000	0	
	賛助金収入			1,750,000	1,750,000	1,750,000	0	灯明料
	雑収入			50,000	50,000	130,000	△80,000	
	貸事務所収入		8,000,000		8,000,000	7,600,000	400,000	
	駐車場収入		4,500,000		4,500,000	4,310,000	190,000	
	施設利用料収入		700,000		700,000	700,000	0	
	代理店収入		50,000		50,000		50,000	第一生命、アフラック積立年金
前期繰越			5,000,000	5,000,000	7,500,000	△2,500,000		
経常収益合計	1,600,000	13,250,000	22,770,000	37,620,000	39,760,000	△2,140,000		
支 出	奉詠大会費	2,200,000			2,200,000	2,200,000	0	
	県佛大会費	1,000,000			1,000,000	1,000,000	0	
	善意銀行	600,000			600,000	600,000	0	
	広報費	1,400,000			1,400,000	1,400,000	0	機関紙「埼玉佛教」4回発行、ホームページ
	育成費	460,000			460,000	460,000	0	佛青、佛保、佛婦
	研修交流費	600,000			600,000	600,000	0	仏教文化講座、他団体交流
	全日本仏教会寄附金	650,000			650,000	650,000	0	
	「埼玉宗連」寄附金	350,000			350,000	350,000	0	
	「埼玉同宗連」寄附金	60,000			60,000	60,000	0	
	地区教化活動助成金	1,530,000			1,530,000	1,530,000	0	地域行事助成
	埼玉県教誨師会寄附金	100,000			100,000	100,000	0	
	更生保護法人「清心寮」寄附金	300,000			300,000	300,000	0	
	歳末助け合い運動寄附金	600,000			600,000	600,000	0	
	全国青少年教化協議会寄附金	100,000			100,000	100,000	0	
	事業費計	9,950,000			9,950,000	9,950,000	0	
	給料・手当	7,065,000	314,000	471,000	7,850,000	8,600,000	△750,000	
	顧問料	300,000	300,000	100,000	700,000	1,380,000	△680,000	顧問税理士、司法書士
	管理費	90,000	1,500,000	400,000	1,990,000	1,700,000	290,000	エレベーター管理、塵芥料、モップ交換
	賃金・報酬	370,000	50,000	30,000	450,000	600,000	△150,000	アルバイト賃料他
	租税公課	240,000	4,187,000	1,023,000	5,450,000	5,500,000	△50,000	固定資産税、消費税、法人税他
	保険料	24,000	400,000	96,000	520,000	400,000	120,000	あんしん財団、職員保険、火災保険
	福利厚生費	140,000	4,000	6,000	150,000	250,000	△100,000	
	旅費	495,000	22,000	33,000	550,000	650,000	△100,000	通勤手当、職員旅費
	会議費	450,000	20,000	30,000	500,000	600,000	△100,000	理事、評議員会諸費用
	報償費・旅費	900,000	40,000	60,000	1,000,000	1,000,000	0	役員旅費
	光熱水費	1,440,000	64,000	96,000	1,600,000	1,500,000	100,000	電気ガス水道(埼玉ワンダー社、河合楽器分租)
	印刷費	180,000	8,000	12,000	200,000	200,000	0	封筒他
	書籍費	90,000	4,000	6,000	100,000	150,000	△50,000	新聞購読料他
	消耗品費	585,000	26,000	39,000	650,000	1,200,000	△550,000	コピー用紙、文具他
	通信費	810,000	36,000	54,000	900,000	850,000	50,000	電話、郵便料
	賃借料	810,000	30,000	50,000	890,000	860,000	30,000	事務機器リース料他
	交際費	93,000		7,000	100,000	160,000	△60,000	高砂自治会費他
	中退共掛金	270,000	12,000	18,000	300,000	400,000	△100,000	職員退職金積立
慶弔費	405,000	18,000	27,000	450,000	400,000	50,000		
修理費	270,000	300,000	30,000	600,000	700,000	△100,000		
雑費	90,000	2,000	8,000	100,000	160,000	△60,000	振込料他	
管理費計	15,117,000	7,337,000	2,596,000	25,050,000	27,260,000	△2,210,000		
積立金			500,000	500,000	300,000	200,000		
法人会計へ振替		4,822,000	△4,822,000					
公益事業補填金増減額	△23,467,000		23,467,000				公益事業への振替	
予備費		1,091,000	1,029,000	2,120,000	2,250,000	△130,000		
費用合計	1,600,000	13,250,000	22,770,000	37,620,000	39,760,000	△2,140,000		



一般財団法人埼玉県佛教会が発足

埼玉県佛教会では、平成20年12月の法律施行に基づき『一般財団法人』への移行を目指し、専門委員会『公益法人制度改革移行検討委員会（途中、公益法人制度改革移行方針準備委員会に改称）』を立ち上げ、木村盛雄委員長（当会副会長）を中心に、過去12回の委員会と4回の作業部会を開催した結果、移行申請に関わる業務を外部のスリーエスコンサルティング社に委託し、平成24年9月22日付で申請、平成25年3月22日付で一般財団法人移行についての認可が下りた。

平成25年4月1日に財団法人埼玉県佛教会の解散登記と同時に新法人の設立登記を完了。ここに、一般財団法人埼玉県佛教会が発足した。

県令学事第1846号
平成25年3月22日

財団法人埼玉県佛教会
萩野 映明 様

埼玉県知事 上田 清司（公印）

認可書

平成24年9月22日付け申請に対し、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律（平成18年法律第50号）第45条の規定に基づき、下記のとおり的一般財団法人として認可する。

記

- 1 法人コード
A 0 1 5 7 7 2
- 2 法人の名称
財団法人埼玉県佛教会
- 3 認可を受けた後の法人の名称
一般財団法人埼玉県佛教会
- 4 代表者の氏名
萩野 映明
- 5 主たる事務所の所在場所
埼玉県さいたま市浦和区高砂四丁目13番18号
- 6 公益目的支出計画の作成の要否
要
- 7 旧主務官庁の名称
埼玉県知事

一般財団法人埼玉県佛教会 最初の役員選定（報告）

平成25年2月5日(火)、埼玉会館において、平成24年度『第1回臨時理事会』を招集し、一般財団法人埼玉県佛教会の発足にあたり、最初の評議員を選定するための専門委員会『評議員選定委員会』の設置、選定委員（下記参照）、委員会開催について協議がなされ、満場一致で承認された。

●評議員選定委員

※敬称略

- ・評議員 別所 隆雄（伊奈・法光寺）、米山 知行（川越・常楽寺）
- ・監事 吉田 淳一
- ・外部委員 望月 敬生（望月敬生建築設計室）、諸井 宏益（株式会社緑化計画）
- ・事務局員 金子 嘉広（事務局長）

2月27日(水)、埼玉会館において『第1回評議員選定委員会』が開催され、新法人移行後の最初の評議員（下記記載）が選定され、従前の定款に最初の代表理事、評議員、理事、監事を充足した。この定款の変更については、3月5日(火)に埼玉会館で開催された、平成24年度第2回理事会ならびに第2回評議員会で承認された。

一般財団法人埼玉県佛教会 役員一覧

●代表理事（会長）

※敬称略（市町村・寺院名・宗派）

萩野 映明（飯能・能仁寺・曹洞）

●評議員

※敬称略・50音順（市町村・寺院名・宗派）

石川 法夫（久喜・善徳寺・智山）	上村 正剛（さいたま・弥勒密寺・智山）
大嶋 法道（さいたま・慈恩寺・天台）	角山 祥隆（熊谷・保安寺・曹洞）
川端 清光（さいたま・浄国寺・浄土）	坂本 良光（深谷・妙光寺・高野）
関根 隆光（さいたま・光秀寺・曹洞）	中村 信行（戸田・平等寺・智山）
沼田 正順（川越・妙昌寺・日蓮）	藤井 壽雄（吉川・清浄寺・本願）
馬路 宏樹（入間・長徳寺・曹洞）	實淨 龍彦（川越・栄林寺・曹洞）
向井 隆健（行田・宝蔵寺・豊山）	森田 真隆（ときがわ・全長寺・妙心）
吉田 宏哲（本庄・宥勝寺・智山）	鷺津 憲道（越谷・観照院・豊山）

●理事

※敬称略・就任順（市町村・寺院名・宗派）

萩野 映明（飯能・能仁寺・曹洞）	木村 盛雄（所沢・持明院・豊山）
倉持 秀裕（蕨・三学院・智山）	深谷 雅良（富士見・大應寺・智山）
穂山 教雄（久喜・妙福寺・日蓮）	加藤 玄静（本庄・城立寺・単立）
杉村 良哉（三郷・観音寺・豊山）	叡原 恒久（川越・蓮馨寺・浄土）
白石 通昭（東松山・清見寺・曹洞）	山口 正純（川口・密蔵院・智山）
蓮見 行全（久喜・正法院・智山）	中井 隆吾（秩父・光明寺・曹洞）
河野 亮玄（さいたま・東泉寺・天台）	嵩 海雄（東松山・了善寺・大谷）
佐瀬 英雄（秩父・洞昌院・智山）	穂積 容山（鴻巣・龍昌寺・豊山）
坂東 隆秀（深谷・正傳院・高野）	眞島 亮悟（寄居・浄福寺・浄土）

●監事

※敬称略・50音順（市町村・寺院名・宗派）

井倉 賢一（久喜・寿徳寺・豊山）	河野 亮仙（さいたま・延命寺・天台）
------------------	--------------------

トピックス

新年懇親会

全日本仏教会

平成25年1月30日(水)、全日本仏教会が主催する新年懇親会が、港区内のホテルで開催され、本会の萩野映明会長(全仏副会長)が出席した。

また深谷雅良専務理事、金子嘉広事務局長の他、4名が出席した。

挨拶として、全仏会長の半田孝淳師(天台座主)から、「被災地復興はまだまだであるが、経済は徐々に回復の兆しが見える。しかし我々宗教者は物質的豊かさの中に幸福を求めるのでは無く、人々の苦しみに対して『相手を思いやる』という精神的な豊かさの観点から、人間社会の在り方を説き、弱者救済をしていかなければならない」と挨拶



がなされた。また、全仏理事長の小林正道師から挨拶がなされた。続いて、同副会長の宮林昭彦師(日韓仏教交流協議会会長)から乾杯の発声がなされた。懇親会には、全仏に加盟している宗派、都道府県仏教会、仏教団体、賛助企業その他、政界などから400名近い出席があった。

新年旗びらき

部落解放同盟埼玉県連合会

平成25年1月9日(水)、部落解放同盟埼玉県連合会の新年旗びらきが、熊谷市内のホテルガ



ーデンパレスを会場に開催された。「埼玉同宗連」から7名が出席した。第1部では埼玉人権・同和センターが制作した「武州鼻緒騒動―差別に立ち向かった



人々」のDVDが上映された。続く第2部の旗びらきでは、片岡明幸県連執行委員長が冒頭挨拶をし、続いて来賓挨拶、紹介が行われた後、「埼玉同宗連」を代表して佐々木康雄議長が挨拶を行った。また、恒例の抽選会が賑やかに行われ、当選者には場内から大きな拍手が送られた。最後に水島照彦県連副委員長の音頭で団結ガンバローを行い閉会。

平成24年度宗教法法人研修会 埼玉県宗教連盟

平成25年2月12日(火)、埼玉県宗教連盟と埼玉県総務部学事課の共催により、平成24年度宗教法法人研修会が開催された。12日(火)はさいたま会場・参加者約60名、14日(木)は川越地方庁舎・参加者約52名でそれぞれ開催された。会場は、例年さ



いたま会場として埼玉佛会館を会場提供している。参加者は仏教系、神道系、キリスト系と諸教。開会行事では、主催者を代表し、さいたま会場では小池康宏主事補が、川越会場では理事の飯島博氏(天理教)が挨拶をした。

第1部は学事課担当者から「埼玉県における基本的な事務手続きについて」の講演が行われた。

第2部は、埼玉県警本部組織犯罪対策課から吉野浩史警部補を講師に招き「暴力団撃退法」

をテーマに60分の特別研修が行われた。暴力団に扮する講師からの不当要求への対処方法をテーマにロールプレイング形式で行われた。研修参加者の中から配役を決め、研修とはいえ迫真の演技にたじろぐ参加者。予め対応方法について作戦を立てていたが、「いざとなると頭が真っ白になってしまった」との感想があった。同研修会は、毎年2部構成で行われ、2部目の講演は参加者アンケートで寄せられた意見を参考に県学事課との打ち合わせでテーマを決めている。

第5回埼玉佛仏教文化講座

平成25年2月23日(土)、埼玉佛会館を会場に「第5回埼玉佛仏教文化講座」を開催した。

群馬県曹洞宗長徳寺より酒井大岳師をお招きし『生きるよろこび』と題してご講演いただいた。当日は曇天で肌寒い日であったが、県内外から約80名の参加があった。講演に先立ち、当会常務理事の加藤玄静教化委員長より開会の挨拶と講師紹介が行われ、酒井先生には「埼玉県佛教徒大会」において2度、講演をいただいていることや、先生のご活躍について語られた。

いよいよ講演の始まり。先生が登壇されると会場から大きな拍手と歓声が起こった。先生は36年間、吾妻高校で教鞭をとら



加藤玄静常務理事

れ、この日も教え子の方が数名いらしていた。3月には78歳になられ、女優の吉永小百合さん、

「よこひ」
曹洞宗 長徳寺住職 群馬県
曹洞宗 長徳寺住職 群馬県



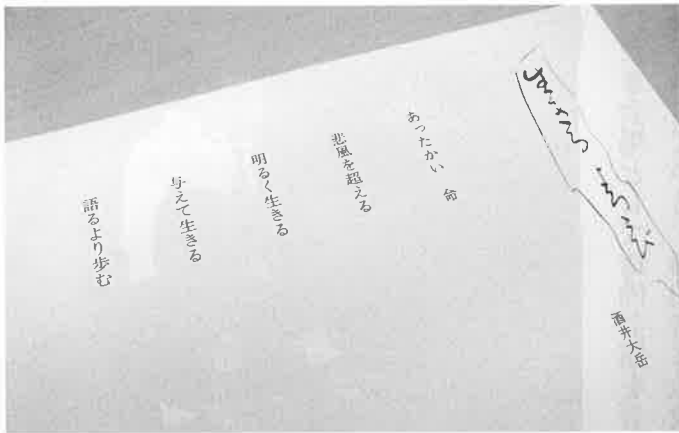
講師の酒井大岳先生

芸術家の高村光太郎さんと誕生日が一緒だという話から、好物のお酒の話をもアアいっばいになさった。「尊い一日を過ごさせてもらったな」と一杯（般若湯）をいただくのが先生の日課となっているそうだ。開始早々会場内は明るい笑顔に包まれ、どんどん酒井先生の世界に

引き込まれていった。

テーマである『生きるよろこび』については、お釈迦様の言葉で先生流に訳したわかりやすい言葉で解説された。

「あつたかいのち」人生は大宇宙から見れば一弾指にしか過ぎない。いつまで続くかわからない中で一刻一刻という命を生きている。その連続が人生になっている。すべてに守られて今ここにすることができている。



「よこひ」
曹洞宗 長徳寺住職 群馬県
曹洞宗 長徳寺住職 群馬県



「悲風を超える」忍より悲心を生む。耐えた人に思いやりの心が授かる。

「明るく生きる」くかも知らない。という考え方は、物事をいい方に解釈した人に授かっていくもの。のんきに生きることが良いことですよ。

「与えて生きる」布施とは、まんべんなく敷きつめる親切心である。喜ばれる悦びをもちましよう。

「語るより歩む」理屈じゃな

いよ実践だよ。批判する人ほど協力しないもの。とにかく動くことが肝心だ。ご自身がネパールで進めていらつしやる学校建設について、熱く語られた。

最後に、与えられた人生をしつかり歩んで、ときにはふざけ、笑いあい、ときには花を愛で、月を仰ぎ、風に吹かれ、豊かな精神を持って生きてください。また明日も来ます。またまた大爆笑。終始、会場内は楽しい雰囲気にも包まれ、酒井先生のほのぼのとした話とバイタリティー溢れる姿に時間を忘れて聞き入ってしまった。今日もどこかで60年間履き続けているという運動靴姿で日本中を走り回っていらつしやるだろう。

ご講演の後は、萩野映明会長より謝辞が述べられ閉会。

事務局・永堀優子



吉田淳一 監事退任

平成25年3月5日(火)に埼玉佛会館で開催された平成24年度第2回理事会ならびに第2回評議員会にて、去る2月5日(火)、埼玉佛会館で開催の『平成24年度第1回臨時理事会』にて吉田淳一監事から、監事の退任届け(平成25年3月31日付)が提出されたことが報告された。

続いて、吉田先生から退任と御礼の挨拶がなされた。

吉田先生は、平成12年11月30日に監事に就任され、12年



4ヶ月にわたり、ご尽力いただいた。後日「僕は既に監事の任を下り

たわけだが、今後も定款やその他の規定について不明な点があれば、いつでも相談のります。」とのお言葉を頂戴した。

北之内由紀子さん

34年の永きにわたり「埼玉佛の看板娘(お母さん)」として活躍された、前主事の北之内由紀子さんが同日、埼玉佛会館を訪れ、役員の方々に御礼と挨拶を申し述べられた。



吉田先生並びに、北之内さんへは、永年の功績を讃え、当会萩野映明会長から感謝状と花束、そして記念品が贈呈された。

訃報

お悔やみ申し上げます。

平成24年11月

2月

30日 さいたま市普門院(曹洞)

阿部 道雄 師(77歳)

「埼玉佛保」理事

8日 寄居町長福寺(高野)

9日 松伏町常金寺(智山)

丸山 一榮 師(88歳)

鈴木 龍光 師(85歳)

12月

19日 伊奈町願成寺(浄土)

20日 狭山市常泉寺(智山)

島田 浄海 師(91歳)

市川 隆昇 師(99歳)

元評議員

3月

平成25年1月

6日 越谷市徳蔵寺(豊山)

9日 本庄市西弘寺(大谷)

18日 寄居町極楽寺(豊山)

佐々木 正弘 師(91歳)

元評議員

大久保 正雄 師(89歳)

19日 久喜市光明寺(豊山)

4月

佐久間 照夫 師(86歳)

元監事

3日 寄居町龍源寺(妙心)

22日 和光市地福寺(天台)

鎌田 良昭 師(79歳)

元理事

9日 熊谷市浄安寺(智山)

事務局日誌

平成25年1月

9日▼県連旗びらき（解放同盟／熊谷ガーデンパレス）

17日▼「埼玉連」新年懇親会（浦和・山崎屋）

22日▼埼玉青「写仏」

24日▼新年懇親会（浦和ロイヤルパインズホテル）

25日▼「埼玉保」埼玉県佛教幼児画展準備会／新年懇親会（南浦和・菊ずし）

26日▼「埼玉保」第28回埼玉県佛教幼児画展（～27日）

30日▼全仏新年懇親会（ザ・プリンスパークタワー東京）

31日▼「埼玉同宗連」新年懇親会（伊勢丹パンケッツ）

2月

5日▼第3回執行部会／第1回臨時理事会

12日▼「埼玉連」宗教法人研修会（14日・川越地方庁舎）

20日▼埼玉青「写仏」

23日▼第5回埼玉佛教文化講座

25日▼財務委員会／組織委員会

26日▼教化委員会

27日▼第1回評議員選定委員会

3月

1日▼総務委員会

5日▼第2回理事会／第2回評議員会

▼埼玉青「写仏」

8日▼狭山事件埼玉集会（解放同盟／ときわ会館）

12日▼浦和仏教会・埼玉青「梵字勉強会」（埼玉会館）

25日▼埼玉県学事課来局・新法人移行認可書持参

27日▼全仏役員懇談会

28日▼全仏朝食会（東京プリンス）萩野映明会長・金子嘉広事務局長出席

4月

1日▼旧法人解散登記及び新法人設立登記申請（福村司法書士事務所）

3日▼「埼玉保」平成25年度第1回役員会

11日▼「埼玉同宗連」平成25年度第1回役員会

▼平成25年度第1回理事会

12日▼「埼玉連」平成25年度第1回理事会

15日▼上尾市仏教会顧問会総会・仏教講演会（上尾・楞嚴寺）

埼玉新聞連載スタート

平成25年3月から、毎週3日間（火曜日から木曜日）、埼玉新聞一面の特集記事枠に埼玉県内寺院の写真と説明文を紹介した「彩佛巡礼」の連載が始まりました。

編集後記

今の季節、すなわち春から初夏にかけてが最も好きな季節。まず、なんとと言っても風が心地よい。美しい花や若葉が目を楽しませてくれるし、前年度を悔い改め、心を入れ替え、新たな気持ちで物事に取り組むことができる。かといっていつまでもそれが続くわけでもなく、次第に落ち着いてゆく…そんな感じが好きだ。（鯉）

東日本大震災・災害見舞金

平成25年3月13日（水）、東日本大震災により、被害を受けた埼玉県内寺院教会へ災害見舞金として善意銀行から災害見舞金として、一律3万円を送金した。